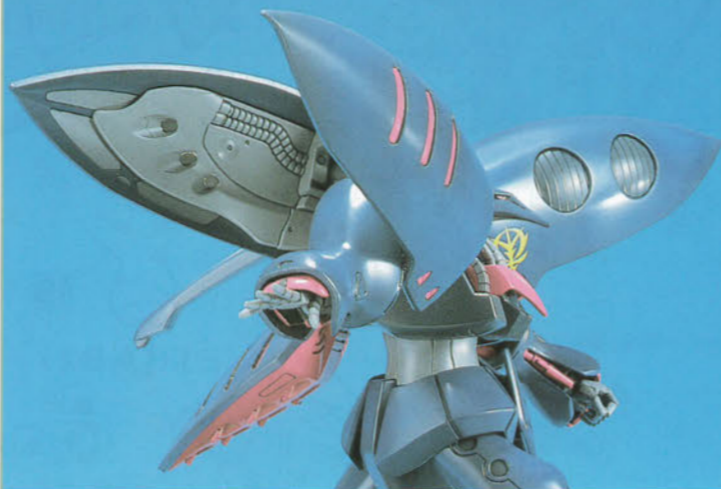


アクションポーズ

ショルダーバインダー展開状態



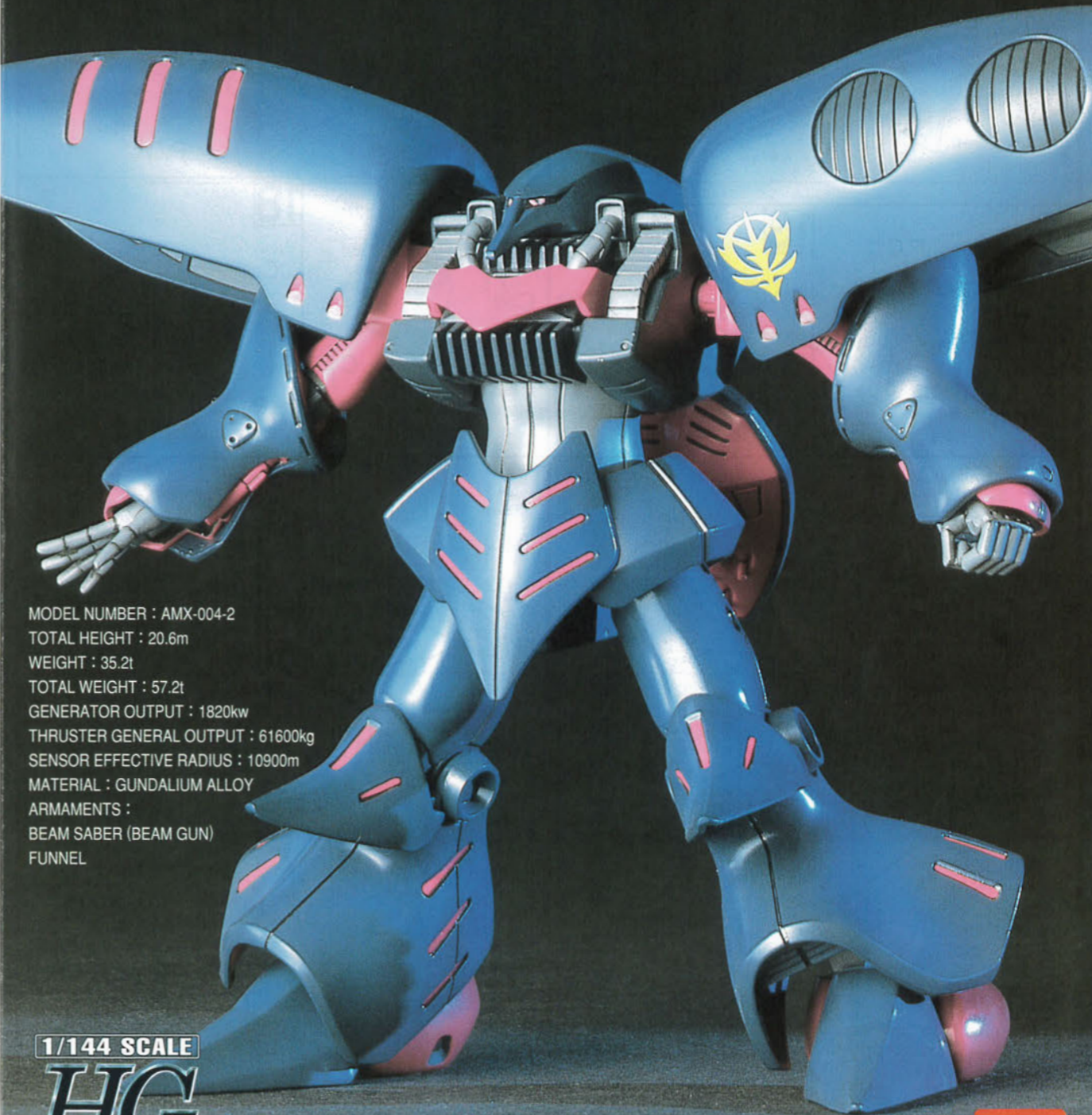
リアビュー



AMX-004-2 'QUBELEY Mk-II'

NEO ZEON PROTOTYPE MOBILE SUIT FOR NEWTYPE

© 創通・サンライズ



MODEL NUMBER : AMX-004-2
 TOTAL HEIGHT : 20.6m
 WEIGHT : 35.2t
 TOTAL WEIGHT : 57.2t
 GENERATOR OUTPUT : 1820kw
 THRUSTER GENERAL OUTPUT : 61600kg
 SENSOR EFFECTIVE RADIUS : 10900m
 MATERIAL : GUNDALIUM ALLOY
 ARMAMENTS :
 BEAM SABER (BEAM GUN)
 FUNNEL

1/144 SCALE
HG
 UNIVERSALCENTURY

BANDAI 2000 MADE IN JAPAN

写真の完成品は、塗装してあります。

**BAN
DAI**



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたいかたは、下の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー等をお使いください。

- | | |
|---|---|
| ●本体等：
ブルー (40%)
+ミッドナイトブルー (30%)
+レッド (20%)
+ホワイト (10%)
※または、ガンダムカラーブルー10 | ●肩ダクト部等：
ミッドナイトブルー (90%)
+ブルー (10%)
※または、ガンダムカラーグレー5 |
| ●上腕、カカト、コクピットハッチ等：
蛍光ピンク (60%)
+シャインレッド (20%)
+パープル (10%)
+ホワイト (10%)
※または、ガンダムカラーピンク1 | ●関節、腹部等：
ニュートラルグレー (100%) |
| | ●モノアイ：
ピンク (100%) |

AMX-004-2 "QUBELEY Mk-II"

「キュベレイMk-II」は、「エルメス」の発展型として開発されたニュータイプ（以下、NT）専用MSキュベレイの量産化を指標として開発された機体である。原機であるキュベレイは、基本的に搭乗者であるハマーン・カーンの高いNT能力に依存したデバイスによってサイコミュをドライブしていたため、実質的にハマーン・カーン専用機となっていた。キュベレイはネオ・ジオン軍の旗艦MSであり、かつ最強の機体でもあったため、状況によってはハマーン自らが前線に赴くことになる。しかし、それでは戦術的な問題解決のために、戦略を司る最高指導者を戦線に投入しなければならず、いわゆる政治的空白が生じてしまうことになる。ネオ・ジオンの技術者たちは、強力な機体を開発すると同時に、パイロットの調達、あるいは育

成を行わなければならなかった。その器として開発されたのが、キュベレイと同等のスペックを持つキュベレイMk-IIなのである。アクシズにおいて進められていたNT能力の解明や解析の成果として、サイコミュ端末の小型化が挙げられる。当初、小型宇宙艇並みの容積が必要だったサイコミュデバイスは、MSクラスの機体にも搭載できるようになり、パイロットの負担も軽減され、より広範囲な領域をドメインとするオールレンジ攻撃が可能となっている。キュベレイMk-IIは、同機の量産化を指標とし、なおかつ、パイロットであるエルビー・ブルのNT能力を直定するために建造された機体だとも言われている。

頭部ユニット

キュベレイの頭部は、ヘッドユニットとサイコウェーブの送受信端末が内装されているため独特の形状となっており、加えて頭部形状そのものがスタビライザーとしても機能する。メインモニターは専用のスリットスキャン端末が増設されたカメラを2基装備し、デュアル構成の視認システムとなっている。

コクピット

マニピュレーター

キュベレイの各指の先端には、頭部後方のものとは設計概念の異なるサイコウェーブ端末が装備されているため独特の形状となっている。また、近接戦闘用の打突武装（特にぬき手用）としても使用可能であると言われているが、詳細は不明である。

ショルダーバインダー内部

機体機動のほとんどは、ショルダーバインダーに内装された計12基のスラスターによって行われている。また、4枚すべては独立したシールドおよびフレキシブルスラスターバインダーとして機能する。

ファンネルコンテナ

エネルギーCAPシステムによる小型のオールレンジ兵器「ファンネル」を射出し、また、収納してエネルギーを再充填するため、この機体には必須の装備。

SPEC

型式番号：AMX-004-2
全高：20.6m
本体重量：35.2t
全備重量：57.2t
ジェネレーター出力：1820kw
スラスター総推力：61600kg
センサー有効半径：10900m
装甲材質：ガンダリウム合金
武装：ビーム・サーベル（ビーム・ガン）
ファンネル多数

▼ファンネル ビーム・ガンを装備する小型のオールレンジ兵器。エルメスに搭載されていたビットは機動とビーム砲のドライブのためジェネレーターを内蔵していたが、ファンネルはエネルギーCAPシステムを採用したため小型軽量化されている。

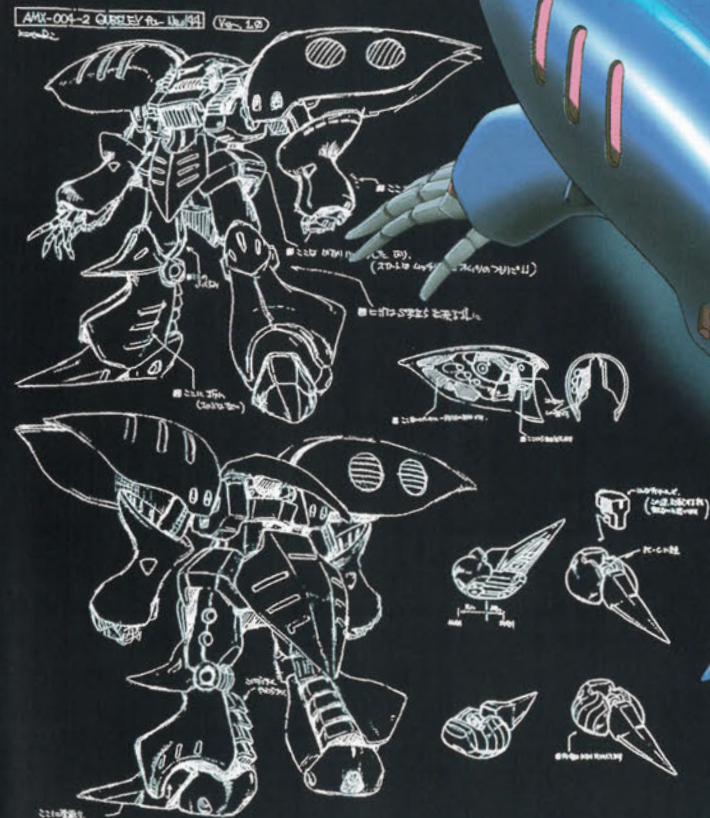
▼▶ビーム・サーベル/ビーム・ガン 手首のビーム・サーベルユニットは、ビーム・ガンとしても使用することができる。



キュベレイMk-II

キュベレイMk-IIは、TVシリーズ「機動戦士ガンダムZZ」に登場するNT専用MSである。実際に投入されたのはグリプス戦争が終結しておよそ一ヶ月が経過した頃で、ジュードらがZZガンダムでアクシズに潜入した折に市街地で交戦したのが最初とされている。後に、戦闘で負傷したブルを救助し、以後数ヶ月に渡って行動を共にする。しかし、ネオ・ジオンがダブリンを標的として放したコロニー落としと、それに起因する戦闘の最中、ブルツの出現とジュードらの危機を察知したブルは、解体中のキュベレイMk-IIを駆って出撃。その負傷が元で、ジュードに看取られながら、永い眠りに就くのだった。（撮影協力：ホビージャパン）

AMX-004-2 QUBELEY Mk-II (キュベレイMk-II) デザインワークス (コンセプトデザイン：カトキハジメ)



「キュベレイMk-II」のリニューアルデザインにおいては、全身の流麗な曲面構成のフォルムや、肩内部スラスターディテールの再現、ショルダーバインダー他各関節の大胆な可動による飛行ポーズがとれる点に加え、ネオ・ジオンのエンブレムの再現等が重点的なポイントと言える。

Illustration work
Drawn by MASANORI SHINO
Painted by TAKAYUKI FURUKAWA

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。

●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

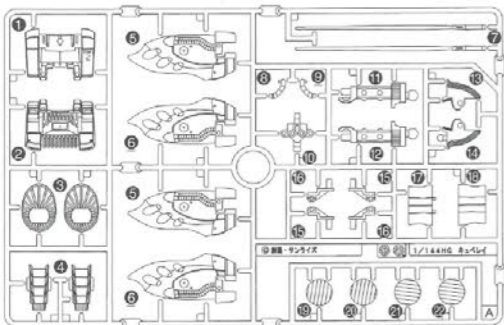
・接着をするところの線	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側に同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける
・切り取るところ	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける

パーツリスト

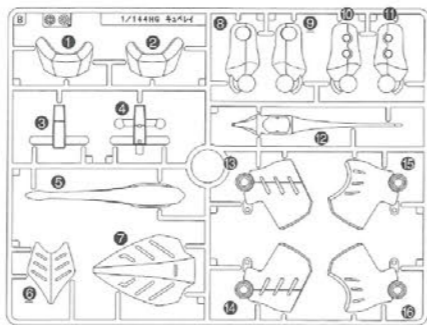
デカールのはりかた。転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。

- シール……1
- ガンダムデカール……1

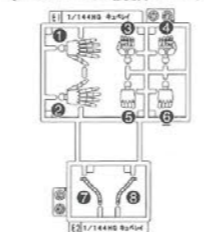
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



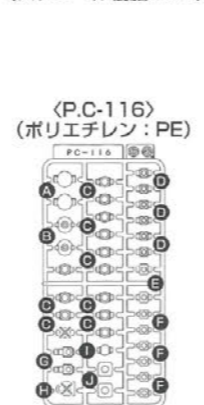
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



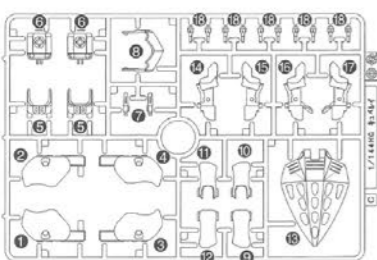
E1パーツ (スチロール樹脂: PS)



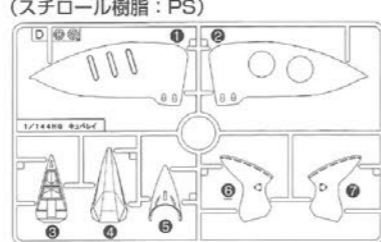
E2パーツ (スチロール樹脂: PS)



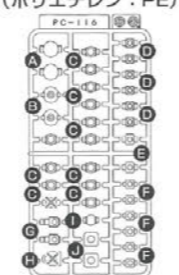
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (2枚) (スチロール樹脂: PS)



<P.C-116> (ポリエチレン: PE)



1 P.C.B B.8 P.C.C

2 C.1 P.C.A C.3

5 P.C.B B.9 P.C.C B.10

6 C.2 P.C.A C.4

3 B.15 A.4 B.13 P.C.F A.11

7 A.4 B.16 B.14 A.12 P.C.F

4 D.4 P.C.D D.5 D.3

8 D.4 P.C.D D.5 D.3

9 P.C.C A.1 A.10 P.C.C A.13 A.14 P.C.D A.8 (!) A.9 (!) A.18 P.C.C A.17 C.8 E.7 (!) E.8 (!)

